各 位

会 社 名 ゼリア新薬工業株式会社 代表者名 代表取締役社長 伊部 幸顕 (コード番号 4559 東証第1部) 問合せ先 取締役広報部長 森山 茂 (TEL.03-3661-1039)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月19日に公表した平成18年3月期中間期(平成17年4月1日~平成17年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせします。

記

1.平成18年3月期中間期業績予想の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(1)連結

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	29,000	750	500
今回修正予想(B)	27,930	1,050	850
増減額(B - A)	1,070	300	350
増減率(%)	3.7	40.0	70.0
(ご参考)前期実績 (平成17年3月期中間期)	28,587	865	435

(2)個別

(単位:百万円、%)

	(<u>+</u> E, <u>1</u> /113, %)		
	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	28,000	850	650
今回修正予想(B)	27,280	1,100	1,000
増減額(B-A)	720	250	350
増減率(%)	2.6	29.4	53.8
(ご参考)前期実績 (平成17年3月期中間期)	27,834	841	608

2.修正の理由

医療用医薬品部門におきましては、市場競争の激化によって、売上高は前年を下回る見込みです。一方、コンシューマー・ヘルスケア部門におきましては、前年を上回る売上高を確保できる見込みです。その結果、両部門を合わせた医薬品事業の売上高とその他の事業を合わせた連結売上高は前回予想を若干下回る見込みです。

利益面におきましては、研究開発費の増加がある中で、一般管理販売費全体の見直しや削減等の結果、経常利益は前回予想を300百万円程度上回る見込みです。また、退職給付信託設定益483百万円を特別利益に計上したことにより当期純利益については前回予想を350百万円程度上回る見込みです。

なお、同様の理由で個別の業績予想についても修正いたしました。

通期の業績予想について

平成18年3月期の連結および個別の業績予想につきましては、現在見直しを行っており 11月15日に予定している当中間決算発表時にお知らせいたします。

以上